

2017年3月8日

西原町と沖縄キリスト教学院大学及び沖縄キリスト教短期大学 (以下「学院」という。)との包括連携協力に関する協定締結について

1. 包括連携協力の目的

本協定は、西原町と学院が包括的な連携のもと、地域の課題に適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与することを目的とする。

2. 経緯

西原町と学院はこれまでも、様々な連携が行われてきた。「グッジョブにしはらわくわくワーク」、「親子ふれあい事業ワイワイプラザ」、学生サークル「WLO」による西原町内の清掃活動等が挙げられる。その中、とりわけ2008年度より実施している西原町教育委員会との協定による「地域連携事業」のひとつ「理科教育支援事業」は、今年度で8年目を迎えた。本事業は、西原町立の小学校教諭及び児童を対象に実施され、両機関は互いに協力し、本事業を通じてより効果的な理科教育教授法の開発を推進するとともに、児童の理科教育に対する興味を引きだすよう努め、その成果は、学校現場から高く評価されている。

これまでの活動に加え、誘致が決定した大型MICE施設に関連する人材育成（語学研修）など、新たな課題の解決に向けて西原町と学院が包括連携協力を結ぶことで、より継続的かつ組織的に地域社会の発展に寄与すべく、今回の協定締結に至った。

3. 連携協力事項

- (1) 西原町と学院が有する人的資源及び施設設備の活用に関すること。
- (2) 西原町と学院が共同で実施する事業に関すること。
- (3) その他、西原町と学院が相互に連携し協力することが必要と認められること。

以 上